

寄附・寄贈

共同募金様から

《吉備の里たんぼぼ》
車両トヨタ・ノアをいただきました。
送迎などに活用させていただきます。



トヨタ・ノア

ジョーンズラングラサール株式会社様から

《吉備の里たんぼぼ》
カリンバ(楽器)



カリンバ(楽器)

吉備の里家族の会様から

マスク50枚入り 105箱(5月22日)
マスク51枚入り 115箱(10月15日)

岡部理事様から

社会福祉事業のための寄附金

公益財団法人ヤマト福祉財団様から

《吉備の里希望》

この度、公益財団法人ヤマト福祉財団様から、令和2年度「障がい者給料増額支援助成金」と称して500万円の助成を拝領致しました。頂いた助成金でレーザー加工機を購入し、新商品であるひのきオープナーを企画作製しました。ヤマト財団様の理念のもと、少しでも多くの工賃を利用者各位へ還元できるよう、職員一同販売に努めていきます。



レーザー加工機



令和3年8月12日 助成金贈呈式



新商品のひのきオープナー

全国社会就労センター協議会 永年勤続表彰

この度は、思いがけず、名誉ある賞を頂くこととなり心より感謝申し上げます。入職以来、障害のある方が働いて地域で生活することの支援を実践してきたことは、セルフ協の理念と通ずるものがあったのかなど感じております。この度の受賞は、多くの方の支えによるものだと思っており、皆さまに恩返しできまよう、また、より良い福祉社会の一助となりますよう今後も尽力してまいります。ありがとうございます。

吉備の里なでしこ 所長 丸山 カ

この度は、全国社会就労センター協議会 永年勤続表彰を頂きまして誠にありがとうございました。福祉農園での農園作業からスタートし、今日まで、様々な作業活動に従事させて頂きましたが、その間利用者・保護者・職員の皆様の温かい支えがあったからこそ、今日の自分があるものと深く感謝しております。

これからも皆様との繋がりを大切に日々精進して参りたいと思っております。今後とも御指導の程よろしくお願い致します。

吉備の里ひなぎく 副所長 山本和広

この度は、永年勤続表彰を頂き、心より感謝申し上げます。今日を迎えることができましたのは、支えてくださった皆様に恵まれ、御支援をいただいた成果だと身に染みて感じております。まだまだ至らない点が多いと思いますが、初心を忘れず、可能性に挑戦し続けたいと思っております。これからも、変わらぬ御指導をお願い申し上げます。

吉備の里希望 副所長 石井清美

赤い羽根共同募金コラボグッズが完成しました!!



10月1日から始まる赤い羽根共同募金運動に向けて、吉備中央町共同募金委員会と吉備高原清和荘、吉備の里希望の3事業所がコラボした「吉備中央町つながりえま」が完成しました。

この絵馬は「寄付つきグッズ」として1,000円以上の募金協力で進呈されます。

作製者コメント

コロナの中で辛い思いを皆がしている状況でも、大切な人とのつながりをこれからも続けていって欲しいという気持ちで作りました。(堀 未郷さん)

—お求め先—
吉備中央町社会福祉協議会
しらさぎ事業所/やすらぎ事業所/ふれあい荘

社会福祉法人 吉備の里 広報誌

吉備の里 vol.44

社会福祉法人 吉備の里
2021年11月1日発行
〒709-2344 岡山県加賀郡吉備中央町上野2320-10
TEL.0866-56-8216 FAX.0866-56-8218
https://www.kibinosato.or.jp
E-mail:kibisato@kibinosato.or.jp
発行責任者 釜瀬 司

東京2020パラリンピック採火式

in 吉備の里



夏の思い出「採火式」

吉備の里のある吉備高原都市は、日ごとに秋が深まり、紅葉が一段と美しくなってきました。

さて、この8月に新型コロナウイルスの影響で1年の延期を経て、世界的なスポーツの祭典、東京2020オリンピック・パラリンピックが開催され、約1か月間トップアスリートの皆さんによる熱い戦いが繰り広げられ、たくさんの感動と勇気をいただきました。吉備の里たんぼぼでは、パラリンピックの開催に際し、パラリンピックの聖火となる「火」を届ける『東京2020パラリンピック聖火フェスティバル 吉備中央町採火式』を行いました。

御利用者の皆さんで力を合わせて描いた大会マスコット「ソメイティ」、花飾りで作った五輪マーク「がんばれニッポン」の寄せ書き作品の前で、御利用者一人ひとりが心を込めて作ったキャンドルに火を灯し、灯した火は更に種火として五輪色キャンドルタワーへ一つに集結。集結された火は、吉備中央町「おへそのまの火」と名付けられ、パラリンピックトッ

プアスリートの皆さんに「応援と熱意」の思いが届くよう、聖火へと繋がるようランタンへ採火していただきました。

サポーターとして、パラリンピック開催に向け「採火式」を行うことができ、御利用者の皆さん、支援に携わる者や関係者の方にとって、大変貴重な経験をすることができ、この夏の思い出として心に深く刻み込まれました。

コロナ禍において、オリンピック・パラリンピックが感染予防対策を行い開催されたように、吉備の里でも新型コロナウイルスを「持ち込まない」「持ち込ませない」の精神で、日々感染予防へ取り組み、立ち向かっています。

今後とも、感染予防に対する御理解と御協力をよろしくお願い申し上げます。

吉備の里たんぼぼ/吉備の里ひなぎく
所長 有根元 和己

TOPICS

利用者の方に聞いてみた!!

—生活の場(地域生活ホーム)からの声—



佐々木 成美さん (グループホーム在籍1年)

Q1. グループホームで生活していて良かったことは?

A1. おいしい食事が食べられて、自分の時間がしっかりとつくれるところです。

Q2. グループホームの生活でがんばっていることは?

A2. ご飯をしっかり食べて、体調を崩さず仕事を頑張っています。洗濯も毎日頑張っています。

Q3. お休みの日は何をしていますか?

A3. 最近は散歩やお菓子づくりをよくしています。

Q4. コロナウイルスがおさまったら、何をしたいですか?

A4. どこか旅行に行くか、外食に行きたいです!

Q5. これからはがんばってみたいこと、挑戦してみたいことは?

A5. 仕事をもっと頑張って、いつか一人暮らしをしたいと思っています。自動車の免許も取得したいです!

—仕事の場(吉備の里チャレンジ)からの声—

Q1. チャレンジで仕事をしています良かったことは?

A1. 草集めがうまくなってきたところです。

Q2. チャレンジの仕事でがんばっていることは?

A2. 草集めを頑張ったりしています。集中して作業をしています。

Q3. お給料で、最近買ったお褒美は何ですか?

A3. アイドルのDVD、ゲームソフト、服とファン付きの作業服。

Q4. コロナウイルスがおさまったら、何をしたいですか?

A4. ライブに行ったり、握手会に行ったり、写真を撮りたいです。

Q5. これからはがんばってみたいこと、挑戦してみたいことは?

A5. もっと剪定がうまくなりたいです。



山本 京平さん (吉備の里チャレンジ在籍7年)



吉備の里
希望

コロナ対策&ハッピーハロウィン



利用者の皆さんからの要望で、昨年好評だったハロウィンパーティーを開催しました。今年は、自治会長自らかぼちゃの扮装で、ハロウィン気分を盛り上げてくれました♪特に職員による出し物「チーム対抗！ミイラチャレンジ」には参加者全員大笑いでした。これからも、新しい生活様式の中でも楽しい時間を過ごすように職員一同考えていきます！

梶谷福祉基金様から助成金を頂き、行事の経費に使わせていただきました。ありがとうございました。

吉備の里
たんぼぼ

スマイルいっぱい😊たんぼぼ



たんぼぼでは「スマイルいっぱい😊たんぼぼ」を愛言葉に、ひとりひとりの個性を大切にしながら様々な活動を行っています。四季折々に応じた壁面装飾、絵画、造形などを行う創作活動や、健康増進を目指したウォーキング運動、さらに楽器体験やカラオケ、お茶会や夏祭り、ドライブなどを実施しています。

今日は利用者の皆さんのどんな笑顔が見られるかな？たんぼぼ、今日も楽しく活動しています！

吉備の里
なでしこ

就活がんばってます！



就労移行支援事業利用者の方の就職活動が本格的になってきました。

就労支援員のサポートを受けながら、履歴書の作成、就職面接の練習、ハローワークの訪問や就職面接会の参加などを行っています。初めての経験に緊張しながらも夢を叶えるために一生懸命取り組んでいます。



吉備の里
地域生活ホーム

気持ちもすっきり~(^^)



8月22日(日)、地域の一齐清掃がありました。入居者の皆さんも地域の方々と一緒に参加され、ゴミ拾いや草取りなど協力して行いました。ホーム周辺もきれいになり、「頑張ったよ!!」と皆さん達成感を感じられているようでした。

今後も地域の一員として、自分にできることを考えながら生活していきたいですね！



吉備の里
ひなぎく

楽しい行事で笑顔満開



8月28日(土)、「利用者研修及びレクリエーション」を開催しました。第一部の利用者研修は、歯磨きについて学び、第二部では、様々なレクリエーションを行いました。ダンボールフリスビーは好評で、的に入るとガッツポーズと笑顔があふれる、ひと夏の楽しい思い出を作ることができました♪気持ちもリフレッシュしたことで、改めて「作業も頑張ろう！」と意識してくれている利用者の皆さんの活躍に期待したいです(*^^)v

吉備の里
チャレンジ

収穫の秋



秋のチャレンジ農園では、お米、ピオーネの収穫が出来ました。収穫されたものは販売もしていますが、チャレンジ食堂でも使用し、調理しています。地産地消で作られた給食を皆さんもりもり食べてくれています!(^^)おいしい給食をしっかり食べて、パワーチャージ完了!!これから寒くなってきますが、新型コロナウイルスにも負けず清掃・草刈りを頑張ります☆そして、これからの収穫に向け、玉ねぎ、じゃがいもの植付けをします。収穫が待ち遠しいですね♪

吉備の里
つばき寮

ガンバレ!つばき寮が誇るアーティスト!



ノートと色鉛筆を手絵を描くのは、つばき寮が誇る「画伯」こと中元一幸さん。職員の似顔絵も書いてくださり、その特徴を押さえた素晴らしい作品に驚きを隠せません。そんな中元さん、自身が手掛けた絵がなんと、勤めるB型事業所(きりりファーム)のTシャツのデザインに採用され、実際に販売されているそうです!

これからもつばき寮の「画伯」として世にたくさん作品を出すことを期待しています。

原田陽一郎さん「パラアート」入選!



吉備の里たんぼぼを利用されている原田陽一郎さん。「2021パラアートTOKYO国際交流展〜アートは障害を超え、国境を越える〜」へ創作活動で作成した切り絵『靴』を応募され、見事入選されました!作品は10月13日~17日に東京芸術劇場ギャラリーに展示されました。

いつも意欲的、熱心に作品作りに取り組む原田さん。今後も力を発揮し、素晴らしい作品を創り続けてください。